

目 次

はじめに

第 I 部 市民教育論

- 第 1 章 アメリカにおける学校改革 ————— 3
- 1 進歩あるいは退歩——アメリカ都市部における学校改革の展開 3
 - 2 市民能力と学校改革 5
 - 3 学校改革の政治学 11
- 第 2 章 アメリカにおけるコミュニティ関与と学校改革 — 17
- 1 戦後アメリカにおける公教育の展開・揺らぎ・改革 17
 - 2 コミュニティ関与と学校改革の 2 つの事例 21
(1) 新社会科運動から「コミュニティ参加カリキュラム」へ
(2) 2 つの事例
 - 3 コミュニティ重視の学校改革 40

第 II 部 政治的エンパワーメント論

- 第 3 章 アメリカにおける黒人行動主義の変容 ————— 53
- 1 〈ブラック・エンパワーメント〉をめぐる 2 つの書 53
 - 2 「ブラック・エンパワーメント」をめぐる 2 つの書 55

- (1) 『ブラック・エンパワーメントの政治』
- (2) 『従属かエンパワーメントか』
- 3 ハリケーン・カトリーナと大災害の肌の色 61
- 4 〈ブラック・エンパワーメントの政治〉の限界と展望 64

第4章 アメリカにおけるアドボカシー ————— 75

- 1 アドボカシーの展開 75
 - (1) 「長い1960年代」
 - (2) 「自由主義の終焉」
 - (3) アドボケートからアドボカシー組織へ
- 2 アドボカシーの現在 77
 - (1) ワシントン「動物園」
 - (2) 「動物園」化の要因
- 3 アドボカシー組織の問題と課題 80
 - (1) 「胴体のない頭」
 - (2) アドボカシーを機能させる

第5章 アメリカにおける草の根民主主義の実践 ————— 84

- 1 コミュニティ組織化と市民運動組織 84
- 2 産業地域事業団の展開 85
 - (1) アリンスキーの時代
 - (2) コルテスと西部・南西部ネットワーク
- 3 産業地域事業団の組織構造と活動 92
 - (1) 組織構造
 - (2) 活 動
- 4 「良き草の根団体」を越えて 95

第Ⅲ部 市民社会論

第6章 社会資本と信頼の比較政治学 ————— 103

- 1 民主化と市民社会の変質 104
- 2 社会的交換と社会＝政治関係 106
 - (1) 社会的交換とクライエンテリズム
 - (2) 「道徳以前の家族主義」
 - (3) 市民共同体
 - (4) 有徳なクライエンテリズム
- 3 社会資本 112
 - (1) パットナムの「社会資本」
 - (2) パットナム周辺——コールマンとブルデュー
 - (3) 社会的ネットワークとしての「社会資本」
- 4 信 頼 119
 - (1) 「接合」型支配関係と信頼
 - (2) 信頼の「脱連結的組織」論
 - (3) 「信頼の論理」と「作用的諸理想」
 - (4) 多元化のなかの「信頼」
- 5 社会資本と信頼の論理 126

第7章 震災復興・減災の政治社会学 ————— 136

- 1 東日本大震災と人間と故郷の復興 136
- 2 震災復興・減災と社会資本 139
- 3 「市民的パワーデッキ」の創出 143
- 4 「百年未来機構」の創設 145

第8章 民主主義の賦活にむけて————— 156

1 グローバリゼーションと政治経済システムの変容 156

2 民主主義を賦活する 158

参考文献一覧

索引